広報おうしゅう

Public Relations Magazine
Oshu City

Vol.136
2017
平成29年
6

今月の表紙
▶子供騎馬武者行列

特集 いわて奥州きらめきマラソン

特集
いわて奥州きらめきマラソン

5月21日、前沢いきいきスポーツランドを発着地点として行われた「第1回いわて奥州きらめきマラソン」。4千人を超えるランナーがきらめく奥州路を疾走しました。今回は、ランナーや沿道で声援を送る皆さん、大会を支えたスタッフの様子を写真などで紹介し、大会を振り返ります。

キラリ輝く奥州人 44

技術と交流を大切に頼れる生産者を目指す

佐藤 洋平 さん（31歳）＝江刺区杉ノ町＝

江刺ふるさと市場での苗の販売は６月まで続く

「去年の苗が良かったから、ことしも買いに来たよ」。そんなお客さんとのやり取りが何より力になると語る佐藤洋平さん。江刺区愛宕で野菜や苗を生産する若手農業者だ。

水沢農業高校から、滋賀県のタキイ研究農場附属園芸専門学校に進学。手作業で25㌃の畝を何十本も作るなど、座学より実習中心の研修で「鍬の使い方などを叩き込んでもらい、野菜作りの基本が身に付いた」と感謝する。

より高い技術を学びたいと、卒業後は野菜作りが盛んな江刺区愛宕で母方の祖父の下に就農。「自分の技術は百点満点で30点」と謙遜するが、10年目の今は生産管理を任されている。この春は50品種・約16万本の野菜苗を生産予定だ。

苗の販売では、店頭で質問に答えたり、産直施設で栽培講習会を春に2回開催したりと、販売後のケアも大切にしている。「今は祖父の名前での出荷。自分の名前で販売するようになっても、お客さんから信頼してもらえたら」。そう夢を語る佐藤さんの言葉は、力に満ちている。

さとう・ようへい◎昭和61年、胆沢区小山生まれ。平成28年の結婚を機に、胆沢から江刺に転居。25年、26年に続き、ことし4月から胆江地方農業青年クラブの会長を務める。趣味は釣り。妻と２人暮らし

〈今月の表紙〉

駒形神社の春祭「子供騎馬武者行列」が５月３日、水沢区市街地で開催されました。昭和11年に始まったこの行事は、平安時代後期の東北地方の戦乱を終結させた源頼義・義家父子の故事にちなみ、武勇にあやかり子どもたちが健やかに成長することを願うものです。

甲冑に身を包み伊達政宗や楠木正成などの武将に扮した子どもたちに、沿道からは温かい声援。２回目の参加で、平清盛に扮した水沢小２年の及川怜桜（れお）君（７）は「去年より鎧が重くて疲れたけど、前より上手に馬に乗れました」と笑顔を見せました。

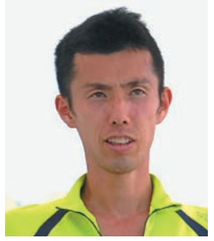
広報おうしゅう
Public Relations Magazine
Oshu City
Vol.136
2017
6

CONTENTS

2 キラリ輝く奥州人
3 【特集】いわて奥州きらめきマラソン
8 財政状況の公表
10 人といきものが共生する未来へ
11 奥州の春まつり　グラフ②
12 百歳おめでとう
市子ども・子育て会議委員を募集します
学校を市民に公開する日
13 食生活改善推進員養成講座
保健だより
14 束稲山麓地域を「世界農業遺産」へ
16 ＩＬＣ希望のひかり
17 大使の横顔　Ｏｓｈｕ Ａｍｂａｓｓａｄｏｒ
18 まちの話題
19 市政ズームイン
20 夢トーク
青春讃歌
21 雨の日も晴れの日も
市長コラム「おうしゅう羅針盤」
22 我が家のアイドル
子ども喜ぶ人気メニュー
23 トマス・アンナの あんなこと こんなこと
姉妹都市 掛川だより
24 情報あらかると
28 奥州遺産

地域の個性が
ひかり輝く
自治と協働のまち
奥州市

奥州三大マラソンを統合して開催された「いわて奥州きらめきマラソン」。この日は最高気温が30度を上回る厳しい暑さとなりましたが、日本陸上競技連盟公認コースをランナーたちが駆け抜けました。ランナーとして参加した皆さんの声と大会記録をここで紹介します。



フルマラソン
男子総合
第１位
２時間 21 分 55 秒
牧野　冴希（さえき）さん（29）
＝埼玉県川口市＝

沿道から聞こえてくる大きな声援、地元の皆さんの温かさを強く感じました。この時期はマラソン大会も少ないので、今後の開催に期待します。

フルマラソン
女子総合
第１位
３時間７分 54 秒
堤　佳子さん（45）
＝宮城県仙台市＝

走ることを通じて食の大切さを伝えたかったので参加しました。走りやすいコースでしたが、日陰がほとんどなく、とても暑かったですが頑張りました。

種　目	順位	氏　名	都道府県	記　録
フルマラソン 男子総合	1	牧野　冴希	埼玉県	2:21:55
	2	川内　鮮輝	埼玉県	2:28:04
	3	清水　翔一朗	岩手県	2:32:45
フルマラソン 女子総合	1	堤　佳子	宮城県	3:07:54
	2	若松　瑠利	東京都	3:17:15
	3	嶋田　富美子	愛知県	3:19:25
10ｋｍ 男子総合	1	大橋　真弥	宮城県	0:32:27
	2	澤村　和友	岩手県	0:33:41
	3	高橋　祥基	岩手県	0:33:49
10ｋｍ 女子総合	1	伊藤　優美子	秋田県	0:41:39
	2	庄司　夏子	岩手県	0:42:12
	3	石川　美知江	岩手県	0:42:28

種　目	順位	氏　名	都道府県	記　録
フルマラソン 男子 39 歳以下	1	牧野　冴希	埼玉県	2:21:55
	2	川内　鮮輝	埼玉県	2:28:04
	3	清水　翔一朗	岩手県	2:32:45
フルマラソン 男子 40 歳代	1	山本　康剛	神奈川県	2:35:08
	2	尾崎　紀幸	秋田県	2:42:54
	3	関口　修	埼玉県	2:44:40
フルマラソン 男子 50 歳代	1	江頭　徹	福岡県	2:46:14
	2	関島　桂	福岡県	2:48:40
	3	千田　布美夫	岩手県	2:54:57
フルマラソン 男子 60 歳代	1	桧山　和成	茨城県	3:12:40
	2	大石　嘉昭	東京都	3:17:23
	3	臼井　伸夫	愛知県	3:20:59
フルマラソン 男子 70 歳以上	1	古川　良孝	福島県	3:29:23
	2	井上　實	埼玉県	3:30:49
	3	中田　征男	北海道	3:35:33
フルマラソン 女子 39 歳以下	1	若松　瑠利	東京都	3:17:15
	2	菅野　祥子	福島県	3:25:16
	3	橋本　裕美	青森県	3:29:07
フルマラソン 女子 40 歳代	1	堤　佳子	宮城県	3:07:54
	2	嶋田　富美子	愛知県	3:19:25
	3	加藤　礼子	宮城県	3:26:46
フルマラソン 女子 50 歳代	1	大越　麻子	岩手県	3:20:46
	2	赤坂　玲子	岩手県	3:22:44
	3	藤澤　由紀	東京都	3:41:59
フルマラソン 女子 60 歳代	1	秋田　秀子	秋田県	3:41:48
	2	鈴木　美津江	東京都	3:51:45
	3	小熊　淳子	宮城県	4:02:38

種　目	順位	氏　名	都道府県	記　録
フルマラソン 女子 70 歳以上	1	菊地　隆子	宮城県	4:47:50
	2	音成　雅子	福岡県	5:03:45
	3	松岡　マヨ子	岩手県	5:47:09
10ｋｍ 男子高校生	1	倉成　汰一	岩手県	0:47:23
	2	小野　雄紳	岩手県	0:48:43
	—	—	—	—
10ｋｍ 男子 39 歳以下	1	大橋　真弥	宮城県	0:32:27
	2	澤村　和友	岩手県	0:33:41
	3	佐藤　智弥	岩手県	0:34:15
10ｋｍ 男子 40 歳代	1	高橋　祥基	岩手県	0:33:49
	2	豊間根　正志	秋田県	0:35:05
	3	佐藤　巧	秋田県	0:36:22
10ｋｍ 男子 50 歳代	1	杉浦　彰彦	愛知県	0:38:38
	2	太野　豊	岩手県	0:39:40
	3	村上　浩樹	岩手県	0:41:27
10ｋｍ 男子 60 歳代	1	吉田　正	茨城県	0:38:02
	2	遠藤　富雄	岩手県	0:40:42
	3	安保　淳	岩手県	0:41:19
10ｋｍ 男子 70 歳以上	1	鹿野　克夫	福島県	0:42:18
	2	小野　弘志	岩手県	0:46:49
	3	山﨑　和男	神奈川県	0:46:51
10ｋｍ 女子 39 歳以下	1	庄司　夏子	岩手県	0:42:12
	2	小松　杏衣	青森県	0:43:07
	3	神田　玲子	宮城県	0:44:02
10ｋｍ 女子 40 歳代	1	伊藤　優美子	秋田県	0:41:39
	2	石川　美知江	岩手県	0:42:28
	3	菅原　めぐみ	岩手県	0:42:56

種　目	順位	氏　名	都道府県	記　録
10ｋｍ 女子 50 歳代	1	坂本　理絵	岩手県	0:44:49
	2	三上　牧子	岩手県	0:50:29
	3	米澤　由紀	神奈川県	0:53:50
10ｋｍ 女子 60 歳代	1	岩渕　陽子	岩手県	0:53:20
	2	佐藤　トモ子	岩手県	0:57:18
	3	高橋　英子	埼玉県	0:59:29
10ｋｍ 女子 70 歳以上	1	富樫　良子	秋田県	0:55:16
	2	加藤　たつ江	神奈川県	1:02:44
	3	髙槻　くみ子	岩手県	1:07:47
３ｋｍ 男子小学生	1	加藤　檜	宮城県	0:11:04
	2	石川　虎太朗	岩手県	0:11:06
	3	和賀　煌生	岩手県	0:11:37
３ｋｍ 男子中学生	1	佐藤　来夢	岩手県	0:10:00
	2	永山　虹空	岩手県	0:10:10
	3	高橋　史弥	岩手県	0:10:35
３ｋｍ 女子小学生	1	大澤　典佳	岩手県	0:11:22
	2	川原　詩夕	岩手県	0:11:57
	3	菊池　穂花	岩手県	0:12:48
３ｋｍ 女子中学生	1	澤口　りる	岩手県	0:11:19
	2	鈴木　沙織	岩手県	0:11:31
	3	小原　ののこ	岩手県	0:11:34
３ｋｍ 家族ペア	1	加藤　昇 加藤　嬉来	宮城県	0:12:24
	2	高橋　隆悦 高橋　明愛	宮城県	0:12:47
	3	高橋　愛美 高橋　知聖	岩手県	0:13:09

【敬称略】

フルマラソン男子総合
第３位　２時間 32 分 45 秒
清水　翔一朗さん（30）
＝一関市＝

職場の横を走るということもあり、職場の皆さんが沿道に応援に来てくれたことが力になりました。初マラソンながら、満足できる結果を残せて良かったです。

３ｋｍ男子小学生
第１位　11 分４秒
加藤　檜（ひのき）君（11）
＝宮城県宮城郡七ヶ浜町＝

レース最後のほうで２位の人が迫ってきたけど力を振り絞り頑張りました。自己ベストタイムも更新できてよかったです。

３ｋｍ家族ペア
第１位　12 分 24 秒
加藤　昇さん（37）
加藤　嬉来（きら）さん（８）
＝宮城県宮城郡七ヶ浜町＝

娘が小学３年生、ペアで出場できる最初で最後の大会でしたが、素晴らしい結果に大満足です。

10ｋｍ女子 40 歳代
第２位　42 分 28 秒
石川　美知江さん（48）
＝奥州市胆沢区＝

８年ぶりに走りましたが、結果を残せてよかったです。フラットなコースで走りやすく、沿道の声援にも励まされました。

フルマラソン男子 50 歳代
第３位　２時間 54 分 57 秒
千田　布美夫さん（56）
＝奥州市胆沢区＝

気温が高くきつかったです。持っている力をフルに発揮できませんでしたが、沿道の皆さんの声援で乗り切れました。

10ｋｍ女子 40 歳代
第３位　42 分 56 秒
菅原　めぐみさん（44）
＝奥州市水沢区＝

調子はあまり良くなかったけど目標としていた３位に入賞できました。地元の大会に出場できてうれしく思います。

招待選手
那須川　瑞穂さん
（奥州市出身、2009 東京マラソン優勝）

第１回目の記念大会に参加できたことをうれしく思います。これからも皆さんと一緒に素晴らしい大会を盛り上げていきたいです。

きらめく　あなたの夢

奥州の夢　始まる

財政状況の公表

平成29年3月31日現在の財政状況を公表します。財政状況は年2回公表し、市の財政がどのように運営されているかを、市民の皆さんにお知らせしています。

財政の「今」を公表

29年度の当初予算は、広報おうしゅう4月号でお知らせしました。今回は28年度の収入支出、市有財産、市債の状況などを説明します。詳細は、本庁財政課、各総合支所総務企画課、市ホームページで公表していますので、そちらをご覧ください。

今回お知らせする財政状況は、現金の未収や未払いの整理を行う出納整理期間（4月1日～5月31日）の分を含まないため、最終的な28年度決算額ではありません。決算額は確定後にお知らせします。

市税と借入金の状況

29年3月31日現在の市税収入（個人市民税、法人市民税、固定資産税、たばこ税など）の合計額は123億7139万円です。これを市民1人当たり、1世帯当たりにすると図1のようになります（29年3月31日現在の人口11万9502人、4万4875世帯で計算）。27年度と比較すると、市民1人当たり、1世帯当たり共に同額となりました。

借入金は、長期にわたって使用される公共施設などを整備するためのものです。返済を長期間に分割することで、世代間の負担の公平性を保ち、財政負担を調整しています。

一般会計の借入金現在高見込額は、返済よりも借入を抑え、着実に償還したことにより減少し、27年度より28億円以上少ない773億361万円となりました。市民1人当たり、1世帯当たりにすると図1のようになります。27年度と比較すると、市民1人当たりは1万円の減、1世帯当たりでは7万円の減となりました。目的別の構成比は図2のとおりです。

■問い合わせ＝本庁財政課財政係（内線311・323）

28年度一般会計、特別会計収入支出の状況

（単位：万円）

区分		予算額	収入済額	支出済額
一般会計		625億2,787	525億4,304	500億3,119
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	138億5,689	120億761	125億3,141
	国民健康保険（直営診療施設勘定）	3,996	394	1,419
	後期高齢者医療	11億5,941	7億9,165	10億3,430
	介護保険（保険事業勘定）	109億3,778	90億7,336	100億8,081
	介護保険（介護サービス事業勘定）	1億7,473	7,637	1億5,691
	簡易水道事業	1億5,638	3,996	1億3,117
	下水道事業	34億771	10億4,692	31億1,187
	農業集落排水事業	14億3,863	1億8,330	13億7,445
	浄化槽事業	3億5,425	1億8,272	3億322
	バス事業	1億1,063	1,600	1億613
	米里財産区	1,123	1,115	1,122

市有財産の状況

土地

7,764万1,317㎡

建物

63万6,973㎡

車両など

567台

基金・有価証券

348億1,941万円

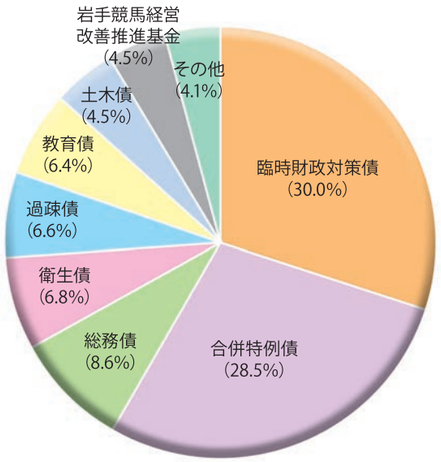
28年度一般会計、特別会計別借入金現在高見込額

（単位：万円）

区分		現在高見込額
一般会計		773億361
特別会計	下水道事業	235億7,700
	農業集落排水事業	128億2,642
	簡易水道事業	3億6,360
	浄化槽事業	12億5,340
	介護保険（介護サービス事業勘定）	3億4,705
	バス事業	7,300
合計		1,157億4,408

図1　市税、借入金の市民の負担状況

図2　借入金現在高見込額の内訳（一般会計）



※臨時財政対策債、合併特例債、過疎債などは、後年度に地方交付税措置されるため、市の実質負担は少ない

用語解説

- ■**臨時財政対策債**＝国の地方交付税財源が不足したとき、地方交付税額を減らして、その穴埋めとして地方公共団体が借り入れるお金
- ■**合併特例債**＝新市建設計画に基づいて行う事業に借り入れることができるお金
- ■**総務債**＝主に庁舎建設、情報基盤の整備のために借り入れるお金（市が債務保証していた土地開発公社の債務を整理するために借り入れた「第三セクター等改革推進債」を含む）
- ■**過疎債**＝過疎地域自立促進特別法で定められた過疎地域（本市では江刺区）で行う事業にのみ借り入れることができるお金
- ■**岩手競馬経営改善推進基金**＝県競馬組合に資金を貸し付けるための基金を設置する目的で、県から借り入れたお金

奥州の春まつり②

奥州の春祭りを締めくくる江刺甚句まつりが5月3日、4日、大通り公園などを会場に行われました。初夏を思わせる陽気のもと、年祝連による演舞披露、神輿渡御、百鹿大群舞などが行われ、観客を楽しませました。

1

2

3

4

5

6

1 江刺42歳年祝連「珠蓮会」
2 えさし藤原の郷で観光客にも踊りを披露　3 色とりどりの着物を着て、真剣な顔つきで太鼓を叩く子どもたち　4 江豊会御神輿渡御　5 暑さに負けずに爽やかに　6 100人の踊り手が鳴り響かせる太鼓の音で観客を魅了　7 江刺25歳年祝連「鳳燁伝」　8・9 パレードでは子どもたちが仲間と笑顔で踊った

7

8

9

6月は環境月間です

人といきものが共生する未来へ

環境省は6月を「環境月間」と定め、環境についての関心と理解を深め、積極的に環境保全活動を行うよう呼び掛けています。環境問題は、一人一人の取り組みが大きな結果につながります。今年の夏も、適正な室温設定や軽装など、家庭や職場でできることからはじめてみましょう。

■問い合わせ＝本庁生活環境課環境係（内線214）

「ライトダウンする夜は、みんなが地球を想う夜。」～CO_2削減／ライトダウンキャンペーン～

環境省では、地球温暖化防止のため、6月21日から7月7日まで、施設のライトアップや家庭の電気を消すよう呼び掛ける「CO_2削減／ライトダウンキャンペーン」を実施します。市民や企業・団体のみなさんも、可能な範囲でご協力をお願いします。

特別実施日として、夏至の6月21日とクールアース・デーの7月7日の両日は、午後8時から10時までの2時間の一斉消灯を呼び掛けます。キャンペーンホームページではこの取り組みに参加する施設・団体の登録を受付中。明かりを消して、地球や自分たちの暮らしについて考えてみませんか。詳しくは、ホームページをご覧ください。

ライトダウンキャンペーン　検索

「クールシェア」で楽しく節電しましょう

環境省では、「クールシェア」という家族や地域で楽しみながら節電できる取り組みを呼び掛けています。夏の暑い日、1人1台のエアコンの使用をやめ、涼しい場所にみんなで集まって涼しさをシェアするのが「クールシェア」です。家族で1つの部屋で過ごしたり、図書館や商業施設で涼んだり、自然が多く涼しいところに行ったりするなど、夏を快適に乗り切るだけでなく家族や地域の絆も深められます。

「おうしゅうエコ事業所」に登録しませんか

環境に配慮した取り組みを自主的に定め、市に登録して実践する制度です。登録した事業所には「おうしゅうエコ事業所」として登録証を交付し、市ホームページなどで紹介しています。使用済み用紙や封筒の再利用など、簡単な取り組みから参加することができます。市内の事業所であれば無料で登録できます。積極的に登録し、環境保全の輪を広げましょう。

“特定外来種”のおはなし

市環境市民会議「奥州めぐみネット」は、環境月間行事として特定外来種について知識を深めるイベントを開催します。申し込みは不要です。お気軽にお越しください。

■日時　6月25日(日)午後3時半～5時
■場所　奥州・いわてNPOネット会議室（メイプル地下）
■講師　県環境アドバイザー　小沢 宗 氏
■内容　・特定外来種って？
・市内で見られるのは？
・駆除方法は？

各種助成制度のお知らせ

■問い合わせ＝本庁生活環境課生活衛生係（内線216）、各総合支所市民環境課

❶資源物の集団回収を行った団体に報奨金交付

ごみの減量化促進のため、資源物の集団回収を行った団体に報奨金を交付します。集団回収でリサイクルを進め、報奨金を団体活動資金として活用できます。

■**対象団体**　子ども会、PTA、自治会など（個人や事業所は対象外）
■**対象品目**　紙類（新聞紙、雑誌、段ボール、牛乳パック）、アルミ缶、スチール缶、リターナブルビン
■**報奨額**　回収重量1kg当たり3円　※ビンは1本当たり0.5kg換算
■**必要書類**　資源物の売上伝票（日付や資源物の種類や数量が記載されているもの）、代表者の印鑑、通帳

❷生ごみ処理機器を購入した人に助成

一般家庭から排出される生ごみの減量のため、生ごみ処理機器を購入した人に助成を行います。

■**対象者**　生ごみ処理機器を購入し、購入時と申請時に市内に住所を有する人
■**対象機器**　生ごみコンポスト容器、生ごみ処理機など
■**助成額**　購入価格の3分の1（千円未満切り捨て）
※助成は年度内に1回、上限15,000円
■**必要書類**　領収書（原本）、品名・型番などが分かる保証書・説明書など、印鑑、通帳

祝 百歳おめでとう

市は、５月に満百歳を迎えた１人に記念品を贈り、長寿を祝いました。

菅原ミツさん＝前沢区古城字比良＝は陸前高田市に生まれ、27歳で故・龍治（りゅうじ）さんと結婚。息子３人をもうけ、現在は孫４人、ひ孫３人に恵まれています。建具大工だった夫の手伝いをする傍ら、和裁や農家の手伝いにも励み、家計を支えていました。

「デイサービスが何よりの楽しみ。皆さんありがとう」と家族や施設職員、利用者に感謝するミツさん。次男の敏行さん（69）は「若いころからよく働き、苦労も多かったと思う。これからも健康で長生きして」と長寿を祝いました。

大好きなデイサービス施設で家族と一緒に100歳の記念写真

市子ども・子育て会議委員を募集します

27年４月から始まった子ども・子育て支援制度を推進するため、子育て中の保護者の立場から意見を述べていただく委員を募集します。

■**内容**　年３回程度、日中に開催する２時間程度の会議に出席
■**募集人数**　３人
■**資格**　市の各種審議会委員などの委嘱を受けていない、就学前児童の子育てをしている20歳以上の市民
■**任期**　委嘱の日から31年３月31日まで
■**応募方法**　応募先または各区教育委員会支所で配布する応募用紙（市ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入しメール、郵送または持参
■**応募期限**　６月23日㈮必着
■**問い合わせ・応募先**　教育委員会事務局学校教育課子ども・子育て支援推進室（江刺総合支所・内線421、✉kodomokosodate@city.oshu.iwate.jp、〒023-1192※住所記載不要）

６月の「学校を市民に公開する日」

子どもたちの学校生活を見てみませんか

地域に開かれた学校教育活動を目指し、市民の皆さんに小・中学校の授業や学校生活の様子を公開します。どなたでも見学できますので、ぜひご覧ください。

■問い合わせ＝市教育委員会事務局学校教育課（江刺総合支所・内線431）

区	学校名	実施日	参観時間	公開内容	駐車台数
水沢	水沢中学校	６月15日㈭	① 8:50～12:40 ② 13:40～14:30 ③ 15:25～16:40	①②授業、③地区中総体壮行会、部活動	150台
水沢	東水沢中学校	６月15日㈭	8:50～16:30	授業（１～４校時）、情報モラル教室（５～６校時）	200台
水沢	真城小学校	６月25日㈰	① 8:15～12:10 ② 13:00～13:40	授業、家族との交流時間（低学年：２校時、高学年：４校時）など	140台
江刺	江刺東中学校	６月15日㈭	8:45～15:45	授業、地区中総体壮行会（15：00～）	100台
江刺	稲瀬小学校	６月21日㈬	① 8:45～12:15 ② 13:45～14:35	授業	70台
江刺	梁川小学校	６月24日㈯	8:45～15:10	授業	60台
前沢	前沢中学校	６月14日㈬	① 8:50～12:40 ② 13:40～15:30	授業、地区中総体壮行会（14：40～）	240台
前沢	前沢小学校	６月29日㈭	① 8:25～12:00 ② 13:35～14:35	授業	200台

※写真・ビデオ撮影はご遠慮ください
※このほかの小・中学校は９月または11月に公開予定

前沢明峰支援学校「学校へ行こう週間」

保護者や地域の皆さんなどに、日頃の教育活動を公開します。授業予定は、６月13日から前沢明峰支援学校ホームページに掲載。ぜひお越しください。

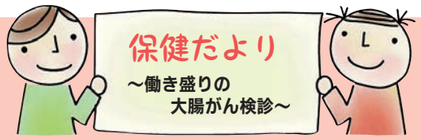
■**日時**＝６月20日㈫～23日㈮、午前９時～正午
■**場所・問い合わせ**＝県立前沢明峰支援学校（☎㊻6707）

食生活改善推進員養成講座を開催します

食生活を基本とした住民の健康づくりを進めるため、地域でボランティア活動に取り組む市食生活改善推進員の養成講座を開催します。

■**定員**　30人
■**募集対象**　市内に在住し、原則として７回を通し受講でき、受講後、市食生活改善推進員としてボランティア活動に参加できる人（男女不問）
■**受付期限**　６月23日㈮
■**参加費**　1,100円（テキスト代）
■**問い合わせ・申込先**　水沢保健センター（☎㉓4511）または各総合支所健康福祉課

回	開催月日	時間	会場	内容
1	７月６日㈭	13：15～16：00	江刺生涯学習センター	講義：食生活改善推進員と地区組織活動について 健康おうしゅう21プランについて 講話：市食生活改善推進員協議会について
2	７月20日㈭	9：30～12：00	健康増進プラザ悠悠館（胆沢）	講義：食品衛生と食環境について 身体活動・運動習慣のある生活 運動実技：運動体験
3	８月８日㈫	9：15～12：30	水沢保健センター	講義：栄養の基礎知識、バランスガイド 年代別食育と栄養計算 調理実習
	８月９日㈭		江刺保健センター	
4	８月24日㈭	9：15～12：30	江刺保健センター	講義：食品成分表と献立作成 調理実習
	８月25日㈮		水沢保健センター	
5	９月６日㈬	9：15～12：30	江刺保健センター	講義：子どもから高齢期までの口の健康 高齢期の低栄養予防 調理実習
	９月７日㈭		水沢保健センター	
6	９月20日㈬	9：15～12：30	江刺保健センター	講義：心と体の健康づくり 栄養計算の演習 調理実習
	９月22日㈮		水沢保健センター	
7	10月13日㈮	9：30～11：40	奥州市役所202会議室	講義：市食育推進計画の概要について 講義：生活習慣病の実態と健康づくりの重要性



■大腸がん検診の目的は早期発見！

大腸がんは早期に発見すれば高い確率で完全に治すことができます。しかし、早期のうちは自覚症状がなく、症状が現れた時にはすでに進行している可能性があります。大腸がん検診は症状が出る前の、治療可能な早期のがんを発見できます。「自分は健康だから」と感じる今が受け時なのです。

■大腸がん検診のメリット

大腸がん検診を受けることで、大腸がんによって死亡する確率を60～80%減らせるという調査結果があります（引用：国立がん研究センター）。

早期にがんを発見できれば、内視鏡による治療が可能で、身体への負担が少なく、治療に要する費用や時間も少なくなります。また、がんではないことが確かめられれば安心感も得られます。

■40歳を過ぎたら毎年大腸がん検診の受検を！

大腸がんにかかる割合は、40歳代から増加し始め、50歳代で加速し、高齢になるほど高くなります。

市では40歳以上の人を対象に、大腸がん検診を行っています。特にも40～42歳の人については、本年度は市の検診を無料で受けることができます。検診では便の中の目に見えない血液の有無を調べます。検査方法は、自宅で採便し検診会場に提出するだけで、面倒な食事制限などもなく簡単です。

平成27年度、市では13,765人が検診を受け、26人に大腸がんが見つかりました。そのうち、15人が早期がんでした（引用：地域保健報告27年度実績）。体に不調がない人も「がんが隠れているかもしれない」という意識を持ち、検診を受けるようにしましょう。

■夕方検診が便利です

市では夕方６時まで受けられる検診を実施しています。仕事や家庭の都合で忙しいが夕方なら時間がとりやすいという人は、ぜひ夕方検診をご活用ください。

■問い合わせ＝本庁健康増進課成人保健係（内線831）

東稲山麓地域を「世界農業遺産」へ

一関市、奥州市、平泉町の３市町にまたがる東稲山麓地域。そこで営まれる農業システムの世界農業遺産認定を目指す「東稲山麓地域農業遺産認定推進協議会」が平成 28 年９月 29 日より発足しています。

31 年の認定に向けて活動が本格化する取り組みを通じて、地域の活性化を目指します。

■問い合わせ＝県南広域振興局農政部（☎㉒ 2841）、本庁農地林務課農村保全室（内線 372）

東稲山麓の農業

北上川東岸に位置する一関市舞川地区、平泉町長島地区、そして本市の前沢区生母地区から成る東稲山麓地域は、東稲山（経塚山、音羽山、東稲山の総称）と北上川に挟まれ、古くから水害が多い地域です。

そのため先人たちは「東稲山麓の棚田などを活用した伝統的な中山間地域農業」と「北上川流域の遊水地などを活用した水田農業」を組み合わせて北上川の水害に対応した農業スタイルを築き上げてきました。

この特徴的な農業スタイルのほかにも、山と川が共存する景観・環境、それに根差した文化・伝統などが育まれ、地域の暮らしを支える農業システムを形成しています。

経塚山から眺める生母地区

世界農業遺産とは

食料の安定確保を目指す国際組織である国際連合食糧農業機関（ＦＡＯ）が、社会や環境に適応しながら形作られてきた伝統的な農林水産業と、それに関わって育まれた文化、景観、生物多様性などが一体となった世界的に重要な農業システムを、次世代に継承することを目的として２００２（平成14）年に創設したのが世界農業遺産です。

平泉の認定などで知られるユネスコ世界遺産が遺跡や歴史建造物、自然などの「不動産」が登録、保護の対象であるのに対し、世界農業遺産は伝統的な農業の「システム」が対象です。

認定を受けた場合でも、農法などに制限はありません。活用・保全の計画に基づき、グリーン・ツーリズムなどの農業・農村振興の施策が進められるとともに、伝統的な農業・農法や豊かな生物多様性などを次世代に確実に継承していくことが求められます。

日本の世界農業遺産

29 年６月１日現在、国内では８地域が認定されています。

新潟県佐渡市
トキと共生する佐渡の里山
（23 年認定）

石川県能登地域
能登の里山里海
（23 年認定）

ほかに以下の６地域が認定

静岡県掛川周辺地域…静岡の茶草場農法
大分県国東半島宇佐地域…クヌギ林とため池がつなぐ国東半島・宇佐の農林水産循環
熊本県阿蘇地域…阿蘇の草原の維持と持続的農業
岐阜県長良川上中流域…清流長良川の鮎
和歌山県みなべ・田辺地域…みなべ・田辺の梅システム
宮崎県高千穂郷・椎葉山地域…高千穂郷・椎葉山地域の山間地農林業複合システム

地域のためにできること

東稲山麓地域世界農業遺産認定推進協議会では、東稲山麓の農業が全国的にも希少な農業システムであり、次世代に継承すべき伝統的なものであると考えます。この地域の宝が世界農業遺産に認定されるように取り組むことを通じて、地域の活性化を目指します。

市民の皆さんも、これまで営んできた農業の価値を再認識して農業を守るという機運を高め、一緒に地域の将来を考えて持続的な地域づくりに取り組みましょう。

昨年９月の設立総会で青木幸（ゆき）保平泉町長が会長に選出

希望のひかり

第43回

市が実現に向けて取り組んでいる「国際リニアコライダー（以下、ＩＬＣ）計画」について最新情報をお届けします

昨年12月の国際会議ＬＣＷＳ（リニアコライダーワークショップ）において、ＩＬＣのトンネルを20キロの長さからスタートし、段階的に拡張することで初期投資コストを抑制するという考え方が示されました。８月にはその考え方に基づく最新の設計書が、研究者の国際会合で決定される見込みです。国は、平成29年末から30年にかけて、ＩＬＣ誘致に関する最終判断をするものと見込まれており、現在、関係自治体や団体において活動が活発化しています。今回は、本市で開催されたＩＬＣ講演会とＩＬＣ普及啓発活動をご紹介します。

三橋 貴明氏インタビュー

――ＩＬＣにどんな期待を？

ビッグバンの謎を探るというのは研究者の話。それより付随して生まれるさまざまな技術に注目している。加速器を用いた研究を行うＣＥＲＮ（セルン）ではWWW（ワールドワイドウェブ）などが生まれた。いろんな技術が奥州市から生まれることになる。

――ＩＬＣ建設の効果とは？

この１兆円近いプロジェクトから、さまざまな雇用が生まれ、支払いが生じる。それは皆さんの所得になっていく。所得が増えれば消費も増えて、経済は回っていく。ＩＬＣは地域の経済を回す第一歩になる。

――誘致に向けたアドバイスを！

声に出していくということ。プライマリーバランス黒字化目標のために政府が決断することが難しくなっているが、国民が望んでいることを声に出して政府に伝えていかなければいけない。

みつはし・たかあき◎東京都立大学（現：首都大学東京）経済学部卒業。外資系IT企業、ＮＥＣ、日本ＩＢＭなどを経て2008年に中小企業診断士として独立、三橋貴明診断士事務所（現：㈱経世論研究所）を設立。当人のブログ「新世紀のビッグブラザーへ」は１日のアクセスユーザー数が12万人を超え、推定ユーザー数は36万人に達している。「全国民が豊かになる最強の地方創生」など著書多数

水沢青年会議所創立55周年記念講演会

公益社団法人水沢青年会議所主催の標記講演会が５月８日、市文化会館（Ｚホール）で開催されました。

「ＩＬＣと国民経済～奥州が世界の知の中心となる～」と題した講演会には約４５０人が参加し、ＩＬＣが国民経済に与える効果について理解を深めました。講師の株式会社経世論研究所所長の三橋貴明氏は、経済評論家の視点でＩＬＣの意義について語り「民間の投資が低迷するときに政府が投資を増やさなければ、国民の所得を増やすこともデフレの解消もできない。政府の投資であるＩＬＣの建設は、約４千億円の投資で約１兆２千億円の所得を生み出せる。また、ＩＬＣは技術への投資でもあり、技術が発展することで、この地が世界の知の中心になる」とデフレ脱却と技術革新の２点を強調。

「ＩＬＣは日本の運命を決定的に変える」と訴え、地元住民の建設を望む声が政府を動かすことに期待を寄せました。

講演会の様子

水沢江刺駅にＩＬＣ横断幕を設置

市ではゴールデンウイーク直前の４月28日、市の玄関口でもあるＪＲ水沢江刺駅でＩＬＣの普及啓発を図るため、東西出入口にＩＬＣ横断幕を設置しました。今後もＩＬＣ看板の設置など、更なる普及啓発を進めます。

ＪＲ水沢江刺駅西口の横断幕。設置に当たっては駅に協力をいただきました

本コーナーでは、ＩＬＣ計画について皆さんからの質問にお答えします。電子メール、ファクスでお気軽にご質問ください。
■問い合わせ＝本庁ＩＬＣ推進室（内線415、FAX②25.33、✉ilc@city.oshu.iwate.jp）

Oshu Ambassador

大使の横顔 vol.9

奥州大使

福井敬さん

ふくい・けい
昭和38年水沢区生まれ
オペラ歌手・国立音楽大学教授
大学教授として指導する傍らオペラ歌手として全国各地での公演を展開。平成26年二期会オペラ「ドン・カルロ」の優れた演唱などにより、第65回芸術選奨文部科学大臣賞を受賞

市のＰＲを行っている奥州大使の皆さんを紹介するこのコーナー。９回目はオペラ歌手・福井敬さんです。

歌との出会い

「音楽と関わる家庭環境ではなかったが、何となく耳が音楽を追っていた」――。中学・高校は吹奏楽部で、トロンボーン演奏に明け暮れたという福井敬さん。将来も音楽に関わりたいと考えたときに思い出したのは、恩師の茂木先生から胆江地区音楽発表会に推薦され「真赤な秋」を独唱した、常盤小学校での出来事でした。歌を学べば教師にもなれると、音大受験を決意。歌を学ぶのは人より遅いスタートだったと語ります。

市民オペラへの思い

Ｚホールで５年前に上演された市民オペラ「椿姫」に出演した福井さん。市民の皆さんが音楽に対して積極的に取り組み、いろんな年代の人たちが、生き生きとそれぞれの役割を演じていて、自分も歌い手として参加でき、涙が出るほどうれしくて楽しい時間だったと語ります。

音楽とともに

現在は母校である国立音楽大学の声楽の教授として学生の指導にも当たっています。音楽大学のレッスンは他の大学の講義とは異なり、マンツーマンが基本。学生一人一人の個性に合わせて指導することは大変でも、楽しくて面白いといいます。

クラシック音楽は、一部の熱心なファンに支えられているのが現状。これからは観たり、聴いたり、参加してもらうことで、より皆さんの間近に感じてもらい、音楽の良いところ、癒し、楽しさ、素敵なところを伝えていきたいと語ります。そのためには、あらゆる場所、場面でたくさんの音楽を届けたいと願う福井さんでした。

インタビュー動画をYouTubeで公開中

――こんなことも聞いてみた！

Q.奥州市で好きなところは？

豊かな自然と人。
山、川、平野などの豊かな自然と温かくやさしい人々。周りの人に分け隔てなく接することが根付いていて、素晴らしいと思います。

Q.市民の皆さんへメッセージ

音楽の時間を。
７月30日にＺホールで市民オペラ「ラ・ボエーム」を上演、詩人ロドルフォ役で出演します。ぜひオペラの素敵な空間と時間に触れてほしいです。

※広報掲載に合わせて奥州大使の皆さんの動画を公開予定。みんなで「奥州市」をチャンネル登録しよう！

奥州市　ユーチューブ　検索

みずさわ

ストレスフリーで幸せ育児

カラダ×ココロづくり交流会

さまざまな動きを通じて体軸・体幹の感覚を知ると体が動きやすくなることを実感

「カラダ × ココロづくり交流会（地いき楽しくアイビーナ主催）」が母の日の５月 14 日、常盤地区センターで開催されました。昨年度開催された「奥州ｍａｍａ☆ｆｅｓ 2016」に続く子育て世代が楽しく生活できるよう応援するイベントの第２弾。参加者は、禅をベースにした瞑想法「マインドフルネス」や体本来の動きを取り戻す「アニマル進化体操」などを体験。子育てのストレスを解消する自己調整能力を学びました。

一関市で家庭的保育園を経営し、夫婦で参加した加藤知英さん（29）は「気軽に参加できるイベントなので、妻のリフレッシュになればと思い参加した。この交流会から情報をもらい、園での保護者のケアなどにも取り組んでいきたい」と話しました。

いさわ

未来の五輪選手を目指して

胆沢カヌー体験会

２月に愛称が決定した馬留池で５月４日、カヌー体験会が行われました。初回は 34 人が参加し、奥州カヌー愛好会（石川善一会長）のスタッフからパドルの持ち方などを教わると、早速水上へとこぎ出しました。

初心者はパドルの扱いに悪戦苦闘しながらも、家族などで声を掛け合いながら初体験を満喫。及川裕翔君（南都田小１年）は「朝まで乗っていたいくらいとても楽しかった」と自分の体よりも長いパドルを操って水上散歩を楽しんでいました。

心地よい風が吹く中、思い思いにカヌーを楽しんだ

地元のほか、千葉県や横浜市からも参加があり約 200 人で田植え

みずさわ

10 年目は祝いの親子連獅子

アテルイの里田んぼアート

「田んぼアート」の田植え作業が５月 28 日、水沢区佐倉河字北田地内の水田で行われました。10 回の節目となる今回は、歌舞伎役者の８代目中村芝翫さんと３人の息子さん演じる「祝勢揃壽連獅子」とアニメ「アンパンマン」のキャラクター「コキンちゃん」を描きました。

実行委員会の森岡誠会長が「中村芝翫さんから７月に見に行ってみたいと言われた。皆さんの協力で良いものにしたい」と開会のあいさつ。水沢区の須藤龍君（４）は「初めての田植えは楽しかった」と満喫していました。

※上記３つのイベントは市の市民提案型協働支援事業補助金を活用して開催されています

五和製作所と市が立地協定を締結

協定書を手にする小沢市長（左）、安藤社長（中央）と戸舘弘幸県ものづくり自動車産業振興室長

市は、㈱五和製作所（本社・愛知県豊田市、安藤尚司社長）と立地協定を結び、５月15日に市役所で調印式を行いました。

同社は、自動車部品のカチオン電着塗装を行う工場を本杉工業団地（前沢区字五合田）へ新たに建設。東北には初の進出となり、平成29年８月に建設工事へ着工、30年８月の操業開始を目指します。

「地元の優秀な人材を社員として採用したい」と期待する安藤社長に、小沢昌記市長は「しっかり支援していきたい」と謝意を述べました。

協働のまちの担い手育成第４期がスタート

受講生17人が熱心に聴講

市は第４期「協働のまちづくりアカデミー」の開講式を５月11日、水沢地区センターで開催しました。同アカデミーは、協働のまちづくりを担う地域リーダーの育成を目的としています。

小沢昌記市長は、「時代の変化への対応は協働の力で解決を」と説き、専任講師の広田純一岩手大学農学部教授は、「人口減少時代の地域づくりを考える」と題して基調講義を行いました。受講生は、講座や実践プログラムを通じて「協働のまちづくり」の理論の習得と実践を進めます。

ここもがわ

農村との交流続けて 10 周年

農村生活体験学習受入校から記念パネル贈呈

農村生活体験学習で衣川区などを訪れている東京都西東京市立田無第四中学校（大野雅生校長）の生徒が５月９日、おうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会に交流 10 周年を記念したパネルを贈呈しました。

記念パネルは 28 年度の卒業生が写真を貼るなどして手づくりしたもの。心のこもった贈り物を受け取り高橋直志衣川支部長は「来る生徒は毎年違う。一人一人を大切にし、心と心を向き合わせて接してきた結果」と感慨深げに語りました。

田無第四中学校生徒代表から高橋支部長へパネルを贈呈

奥に写る「水農ＰＴＡ・職員」チームとの親子対決が実現！

いさわ

１位目指して苗かごリレー

全日本田植選手権大会

全日本田植選手権大会が５月 24 日、水沢農業高校（神山秀市校長）で行われました。技術習得や全国の農業クラブ員などとの親睦を深めることなどが目的。高校の部・一般の部合わせて 24 チームが参加し、11 人が苗かごをバトンにして田植えの速さと正確さを競いました。

選手たちは膝下まで泥に浸かりながら、１株につき３本植え・植え付けの深さ３ｃｍのルールを守ろうと丁寧に作業。仲間の声援を背に受け、慣れない姿勢に汗をかきながらゴールを目指しました。

夢トーク 81

将来の夢は「獣医」

佐々木　唯織（いおり）さん
（水沢区・常盤小学校６年）

Interview

――学校での役割は？

生活委員会の副委員長です。時間や廊下歩行などのルールをみんなが守れるようにしっかりと点検しています。

――小学校生活の思い出は？

５年生の時に林間学校で友達と青少年の家に行ったことと、家族で星座の森へ行ってキャンプしたことが楽しかったです。

――中学校へ進学したら、やってみたいことはありますか？

友達のマーチングバンドを見てすごいと思ったので、吹奏楽部に入って楽器を演奏してみたいです。

――将来の夢を教えてください。

獣医です。友達が飼っているネコが病気になったとき、動物病院でみてもらったおかげですっかり元気になりました。友達が喜んでいる姿を見てとても大切な仕事だと思ったので、獣医になりたいです。

――夢を叶えるために頑張りたいことは何ですか？

ネコとハムスターが好きで、触ったりだっこしたりしていますが、ウサギやイヌなどほかの動物にも触れてみたいです。

青春讃歌 45

生徒会
（江刺南中学校）

◎役員数　８人
◎顧問　後藤　眞理子 先生
◎会長　及川　大樹（だいき）君（３年）

あいさつ・合唱・ボランティア活動の活性化が目標

「生徒全員が明るく充実した学校生活を送れるように」と新しい生徒会スローガン「煌（きらめき）～つなごう絆 咲かせよう笑華（えがお）～」への思いを語る江刺南中学校生徒会長の及川大樹君。３年生と２年生の役員８人が明るく和気あいあいと活動しています。

生徒会では、毎週月曜日の朝のあいさつ運動、合唱の強化週間、資源回収や一人暮らし高齢者との触れ合いなどのボランティア活動へ取り組むことを決め、全校生徒へ活動を呼びかけています。資源回収ではアルミ缶を集め、そのお金で車椅子などを購入して福祉施設へ寄贈することを考えています。

「先日行われた体育祭では、昨年の反省点を生かし計画どおりスムーズに進行、全校の絆を深めることができてよかったと思う」と副会長の小澤詩織さん。今後の行事でも生徒会が中心となって活動へ取り組み、目標達成を目指します。

新しいスローガンを確かめ合う生徒会役員

顧問の後藤先生は「明るく活発で、アイデアも豊富。悩みながらも全員で力を合わせている。これからも一致団結して頑張ってほしい」と期待を寄せました。

ことし創立 40 周年を迎えた江刺南中学校。10 月に行われる文化祭での合唱発表会へ向け、全校生徒 72 人が全力で取り組んでいます。「地域の皆さん、ぜひ私たちの歌声を聴きに、南中へ来てください」と笑顔で思いを語る生徒会でした。

雨の日も晴れの日も 45

◉どんなときも一緒の素敵な夫婦を紹介

菊地　修さん（59）
悦子さん（61）
＝水沢区虚空蔵小路＝

昭和37年創業、水沢区大畑小路で和洋菓子店「柳屋」を営む菊地夫妻です。

父親が創業した当時は寺小路に店を構え、和菓子やパンなどを製造販売。その後マルサンデパートの地下専門店街へ出店、結婚式などの引き菓子としても人気がありました。

修さんは高校卒業後、和菓子と洋菓子それぞれの専門店で数年間の修業を積んだ後、店を継ぎました。

悦子さんと結婚後、修さんは工場での製造業務、悦子さんは店での接客や販売を行ってきました。「お客さんも市民の皆さんも温かい人ばかりです。耳が少し不自由な私ですが、とても親切にしてくれます」と話す悦子さん。現在は息子夫婦と共に家族で店を切り盛りしています。

店が年中無休のため、二人でゆっくり旅行したこともなかったそうですが、最近思い切って休みを取りました。

「朝４時に早起きして、車で約５時間。妻は花が大好きで」と修さんが選んだ行き先は、茨城県にある国営ひたち海浜公園、みはらしの丘。「夢のような時間でした」と笑顔の悦子さん。最近一番の思い出だそうです。

忙しい一日が終わり、就寝前のあいさつはいつも決まって「今日も一日ありがとう」。感謝の気持ちを伝え合う二人でした。

掲載希望者募集！▼市内に暮らすご夫婦が対象です。自薦・他薦は問いません。詳しくは、本庁政策企画課広聴広報係（内線418、✉kouhou@city.oshu.iwate.jp）までお問い合わせください

おうしゅう羅針盤 Oshu

紫陽花（あじさい）が大輪の花を咲かせる季節となりましたが、いかがお過ごしですか。

市内３大マラソン大会を一本化して初の開催となった「いわて奥州きらめきマラソン」は、全国各地や台湾も含め４０３４人もの愛好者が出場し、素晴らしい大会となりました。炎天下のもと、ランナーは地元の声援を受けながら奥州市内を軽やかに駆け抜けました。大会成功に向けて従事されました関係者の皆さん、そして声援を下さった多くの市民の皆さんに心より感謝申し上げます。

ことし８月に県内で初開催となるカヌージャパンカップに向けて、市実行委員会を設立しました。昨年盛大に開催されたいわて国体カヌー競技では、胆沢ダム直下の豊富な水量から、関係者より胆沢川特設コースが国内有数のコースと高い評価を得ました。いわて国体のレガシーとして引き継ぎ、大会の成功そして合宿誘致に活用し、本市を全国にアピールしてまいります。

第４期となる市協働のまちづくりアカデミーが開講しました。本年度は20～60代の17人が受講し、１年間の講義や地域課題解決に向けた実習を通じて人材を育成します。アカデミーでの出会いと学びで発想力を磨き、さまざまなアイデアで地域を元気にしてほしいと思います。

前沢区本杉工業団地内に新工場を建設する自動車部品塗装業の五和（いつわ）製作所と市の立地調印式が行われました。同社は、愛知県や福岡県、米国に工場がありますが、東北への進出は初めてです。約４億円を投じて新工場を建設し、平成30年をめどに操業を開始します。地元雇用は、操業時が25人、今後10年で１００人程度まで増やす計画です。同社の更なる発展と雇用拡大を大いに期待します。

奥州市長　小沢昌記

我が家のアイドル

129

3歳未満のお子さんの写真を募集しています。

住所、氏名（ふりがな）、生年月日、続き柄、両親の氏名（ふりがな）、電話番号を明記の上、本庁政策企画課広聴広報係へ。メールの場合はkouhou@city.oshu.iwate.jpまで。

柴田 晄空（きら）ちゃん（１歳７カ月）
＝前沢区字長檀＝
（透さん・彩菜さんの長男）

及川 綺花（あやか）ちゃん（７カ月）
＝江刺区岩谷堂字下苗代沢＝
（勇人（ゆうと）さん・美咲さんの次女）

（左）千葉 夕奈（ゆな）ちゃん（１歳５カ月）
＝水沢区姉体町字原ノ西＝
（吉彦さん・ゆきなさんの長女）

ＩＬＣ国際化推進員 トマス・アンナの あんなこと こんなこと

Vol. 14

ＩＬＣにまつわる話題や、アンナさんの目線で見た本市の姿などをお届けするこのコーナー。今回のテーマは「外国人への接客対応」です。

ゴールデンウィークに両親が日本に遊びに来ました。滞在中は、市内の宿泊施設にお世話になりました。

皆さんは外国人への接客対応について、どんなイメージを持っていますか？　英語が流ちょうな職員が24時間いる、そうでないと対応失格とイメージする人も少なくないと思います。両親が泊まった所は、そういう対応はできませんでしたが、十分満足したようです。

メール、プリンターや検索サイトは使えますか？　写真を撮ってもらえますか？　笑顔でお客さまを迎えることができますか？　それらができたら外国人への接客はできます！　どういうことか説明します。

第一に、事前準備をすること。一般のお客さまが宿泊や観光に必要な情報は限られているため、口頭で説明しなくてもいいように案内用紙を用意しています。外国人のお客さまも同様で、外国語の簡単な案内用紙、メニューに写真、案内表記にアイコンや絵を加えると、誰も外国語が話せなくても情報が伝わります。

第二に、活用できるサービスを知って、それを使うこと。県の「多言語コールセンター」をご存知ですか？　県内のホテルや店などが事前に登録すれば、電話での通訳やメールでの翻訳サービスを無料で使えます。

最後に、リラックスして笑顔で迎えること。日本に来ている外国人は新鮮で楽しい時間を過ごしています。両親は祭りや食べ物を満喫したので、多少英語が不十分でも、満足できたのです。

▶ＩＬＣ計画についてのご質問は、本庁ＩＬＣ推進室（内線415、FAX㉒2533、✉ilc@city.oshu.iwate.jp）までお気軽にお寄せください

姉妹都市 静岡県 掛川市 掛川だより

月明かりで新茶の手摘み体験

月夜の茶摘み会に 100 人

幻想的な茶園の中で新茶摘みを楽しむ参加者ら

掛川茶振興協会（松井三郎会長）は５月 11 日、五明地域の茶園で「月夜の茶摘み会」を開きました。

満月の月明かりの下でお茶摘みを楽しんでもらおうと、同会が全国に先駆け平成 21 年度から行っている催しで、今年で８回目になります。

この日集まったのは、東京や神奈川などからの参加者も含め約 100 人。かがり火や満月などが茶園をやさしく照らす中、参加者は新芽を一芯二葉（いっしんによう）で丁寧に摘み取ったほか、日本茶インストラクターが用意した新茶の深蒸し茶を味わうなど、幻想的な夜のひとときを満喫しました。

摘んだ茶葉は後日製茶し、100 グラムほどの製品にして参加者へ届けられました。

栄養士オススメ！ 子ども喜ぶ人気メニュー 75

『大根のピーナッツあえ』

栄養士オススメ！

～材料（４人分）～
- ピーナッツ……10粒
- 大根★……１／５本
- モヤシ……140g
- ホウレンソウ★……１株
- Ⓐ 薄口しょうゆ……大さじ１
- Ⓐ 砂糖……ひとつまみ
- Ⓐ 塩……少々
- Ⓐ 昆布だし……少々

★奥州市産の食材です

～作り方～
1. ピーナッツは砕いて、炒っておく。
2. 大根を千切りにする。
3. ②とモヤシを茹でて、水気を切り、あら熱を取る。
4. ホウレンソウを茹でて、水気を絞り、１㎝幅に切る。
5. ③と④に、①とⒶをよく混ぜ合わせたら出来上がり。

今月のおいしい顔

佐倉河小学校のみんな

広告

広告

お知らせ

コミュニティバス土日祝の運行変更

市が運行しているコミュニティバスの土曜、日曜、祝日の運行を、7月1日より変更します。対象は次の路線です。

▼**土曜日の運行を廃止する路線**＝田原根子町線、伊手口沢線、梁川大岳線、広瀬青谷線、田原原体線、稲瀬大迫線

▼**日曜日・祝日の運行を廃止する路線**＝米里学間沢線

■**問い合わせ**＝本庁元気戦略室（内線462）

要援護高齢者への歯科相談

認知症や寝たきりなどの高齢者で、口腔機能に問題のある人の歯科相談をお受けします。

■**対象**＝口腔清掃が不足して誤嚥（ごえん）性肺炎などにつながる恐れのある人、口の渇きがある人、むせやすい人、飲み込みの心配のある人など■**相談方法**＝①歯科衛生士による家庭訪問②電話相談または来所相談■**相談費用**＝無料■**申し込み方法**＝申込書を提出または電話で申し込み■**問い合わせ・申込先**＝本庁健康増進課健康づくり係（水沢保健センター・☎㉓4511）

介護サービス助成制度を利用する人は手続きを

市は、訪問介護および訪問入浴介護の利用者に対して助成を行っています。次の要件に当てはまる人は、申請してください。

■**対象**＝介護保険料の未納がなく、世帯全員が市民税非課税（①）または世帯全員が所得税非課税（②）■**助成額**＝①介護報酬の100分の7②介護報酬の100分の2■**問い合わせ・申請先**＝本庁長寿社会課高齢者福祉係（内線289）、各総合支所健康福祉課

児童手当の現況届提出を忘れずに

児童手当の受給を継続するためには、毎年6月に現況届の提出が必要です。対象者には個別に通知しますので、忘れずに提出してください。

■**集中受付期間**＝6月21日㈬～27日㈫（江刺区は6月20日㈫～23日㈮）※㈯㈰を除く■**受付時間**＝午前8時半～午後5時（水沢区・江刺区は午前9時～）■**問い合わせ・提出先**＝本庁子ども・家庭課家庭福祉係（内線234）、各総合支所児童手当担当課

教科書展示会

小学校用・中学校用・高等学校用の教科書を展示します。

■**日時**＝6月16日㈮～7月5日㈬（㈯㈰を除く）午前9時～午後5時■**場所**＝江刺総合支所311会議室■**問い合わせ**＝市教育委員会事務局学校教育課（江刺総合支所・内線429）

出前無料労働相談会

職場のトラブルで悩んでいませんか？　労働者と使用者との間のさまざまな問題について、県労働委員会の委員（弁護士、労働団体役員、経営者など）が相談に応じます。

■**日時**＝6月24日㈯午後1時～4時■**場所**＝奥州地区合同庁舎■**その他**＝事前予約優先（当日午後3時まで、会場での予約も可）■**問い合わせ・予約先**＝県労働委員会事務局（☎0120－610－797）

宝くじ文化公演 劇団わらび座ミュージカル

■**日時**＝7月2日㈰午後2時開演（午後1時半開場）■**入場料**＝全席自由▼一般2千円（当日2500円）▼高校生以下千円（当日1500円）※チケット販売中。宝くじ助成により、特別料金となっています。■**場所・問い合わせ**＝前沢ふれあいセンター（☎㊻7100）

第33回江刺神楽大会

江刺区内の神楽団体が一堂に会し、舞を披露します。

■**日時**＝6月25日㈰午前10時～午後2時■**場所**＝江刺総合コミュニティセンター■**出演団体**＝和田神楽、歌書神楽、小田代神楽、川内神楽、鴨沢神楽■**招待団体**＝宿大乗神楽（しゅくだいじょうかぐら）（北上市）■**入場料**＝無料■**問い合わせ**＝市教育委員会事務局歴史遺産課（江刺総合支所・内線442）

火入れによる火災に注意！

6月は火入れによる火災が多発します。刈草焼きや休耕田の野焼きなどの火入れを行うときは、必ず事前に消防署へ連絡し、水バケツなどの消火準備をした上で行ってください。焼却中はその場を離れないようにし、風の強い日は中止してください。

■**問い合わせ**＝奥州金ケ崎行政事務組合消防本部予防課（☎㉔7211）

狩猟免許試験の実施

狩猟や有害鳥獣の捕獲などを行うためには、狩猟免許が必要です。狩猟免許には、網猟、わな猟、第一種銃猟（装薬銃）、第二種銃猟（空気銃）の4種類があります。免許の取得には次の試験を受けてください。

■**試験日（申請期間）**＝①7月9日㈰（～6月23日㈮）②9月10日㈰（7月24日㈪～8月25日㈮）③12月10日㈰（10月23日㈪～11月24日㈮）■**試験時間**＝午前9時～午後5時■**試験会場**＝①②県消防学校（紫波郡矢巾町）③岩手大学学生センター（盛岡市）■**その他**＝②の試験は、わな猟免許および第一種銃猟免許に限る■**受験手数料**＝1種類に付き5200円※他の狩猟免許所持者は3900円■**問い合わせ**＝県南広域振興局保健福祉環境部（☎㊽2422）

昔話を語るひととき

昔話を語り伝える水沢「プレアデス」の会の結成10周年の記念公演です。お気軽にお越しください。

■**日時**＝6月17日㈯午前10時～■**場所**＝市武家住宅資料館・旧内田家住宅■**問い合わせ**＝市武家住宅資料館（☎㉒5642）

街路灯電気料補助金のお知らせ

町内会などで管理している街路灯・防犯灯の電気料補助金を受けるためには、1月～12月分の電気料を翌年1月に市へ申請する手続きが必要です。申請期間は決まり次第お知らせしますが、次の点を確認してください。

▶補助金の対象となる設置基準があります。街路灯を新設する場合は、工事前に市へご相談ください

▶毎月の電気料の領収書と請求内訳書は必ず保管しておいてください

▶町内会など管理団体の代表者（担当者）が変更になった場合は、変更届出書を提出してください

■**問い合わせ**＝本庁維持管理課管理係（内線512）、各総合支所地域整備課

6月は「鍵かけ実践推進月間」

鍵をしっかり掛けよう！

❶鍵掛けを習慣にしましょう

ことし4月末までに市内で発生した住宅への侵入窃盗被害は13件。被害に遭った住宅の多くが鍵を掛けていませんでした。侵入窃盗は、犯人と鉢合わせして凶悪事件に発展する恐れがあります。家族で鍵掛けの習慣を付けましょう。

❷夏場は鍵の掛け忘れに注意

夏場は窓を開けることが多くなります。そのまま鍵を掛け忘れることのないよう注意しましょう。2階以上の部屋でも油断は禁物です。

❸短時間でも鍵掛けを

ごみ出しや近所への外出、自動車から離れるときなど、短時間で戻る場合も必ず鍵を掛けましょう。

■**問い合わせ**＝市防犯協会（本庁生活環境課内・内線211）

広告

広告

えさし藤原の郷開園記念 市民無料デー

開園25年目を迎える「歴史公園えさし藤原の郷」。これを記念し市民皆さんの入場を無料にします。奥州市民パスポートをお持ちの上、ぜひお越しください。

■**無料期間**＝7月1日㊏～4日㊋■**対象施設**＝えさし藤原の郷、えさし郷土文化館■**その他**＝無料期間の入場者には、もれなくお休み処えさし藤原の郷、えさしクリーンパークの優待・割引券をプレゼント■**併催イベント**＝和紙ちぎり絵展（6月10日㊏～7月4日㊋）■**問い合わせ**＝歴史公園えさし藤原の郷（☎㉟7791）

ひとり親家庭などへの特別（法律）相談

離婚や養育費についてなどの日常生活で困っていることや悩みなど、弁護士が無料相談に応じます。

■**日時**＝6月25日㊐午前10時～午後3時■**対象**＝ひとり親家庭、寡婦など■**場所**＝市民活動支援センター（メイプル地下）■**問い合わせ・申込先**＝（一社）県母子寡婦福祉連合会（☎019－623－8539）

外国人のための生活相談会

ビザ、子育て、健康、就職、言葉、職場や家庭の悩みなどご相談ください。

■**日時**＝6月25日㊐午後0時半～4時半（※要予約）■**場所**＝水沢地区センター■**問い合わせ・予約先**＝市国際交流協会（☎㉒6111）

募集

食の黄金文化・奥州提案モデル事業補助金

市地域6次産業化ビジョンに沿って、市内の農業者や食品加工業者、飲食店、情報発信業者、観光関連業者などが、市産農林畜産物を生かしてその付加価値を高め、「食の黄金文化・奥州」を市内外に発信する事業に補助します。

■**対象者**＝市内に本社または事業所・工場を置く法人・個人事業主または団体（農業者含む）■**対象事業**＝「食の黄金文化・奥州」の実現に結びつく、アイデアを生かしたモデルになる事業■**補助率**＝事業費の2分の1以内（備品購入費は3分の1以内）※上限50万円（うち備品購入費は上限30万円）■**選定方法**＝申請者から事業説明を聞き、審査会で選定■**申請方法**＝所定の様式（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入し提出■**申請期限**＝7月18日㊋■**問い合わせ・申込先**＝本庁元気戦略室（内線462）

シニアーT講習会 デジタル写真活用コース

デジタル写真を活用し、チラシやオリジナルアルバムの作成を学ぶ講座です。

■**日時**＝7月3日㊊～5日㊌午後1時半～4時半■**場所**＝江刺生涯学習センター■**対象**＝60歳以上の市民で、パソコンの基本操作と文字入力が可能な人■**定員**＝16人■**参加料**＝2千円（テキスト代）■**申込期限**＝6月23日㊎■**問い合わせ・申込先**＝江刺生涯学習センター（江刺総合支所・内線671）

「奥州水沢の花火大会」市民協賛花火

8月10日に水沢競馬場で開催する「奥州水沢の花火大会」の市民協賛花火を募集します。結婚や誕生日の記念、故人の供養など心を込めたメッセージを添えて、奥州の夜空に花火を打ち上げてみませんか。

■**申込期限**＝6月30日㊎■**問い合わせ・申込先**＝奥州水沢夏まつり実行委員会（奥州商工会議所内・☎㉔3141）

まちなか交流館内の飲食店出店者

水沢区メイプル西館にある市の施設「奥州市まちなか交流館（指定管理者・㈱まちづくり奥州）」内で飲食を提供していただくお店を募集します。

■**応募方法**＝まちなか交流館で配布する（まちなか交流館ホームページからダウンロード可）申込書を提出■**現地説明会日時**＝6月20日㊋午前10時半～■**問い合わせ・応募先**＝市まちなか交流館（☎㉕3001）

宇宙遊学館のイベント

▼**サイエンスカフェ**

■**日時**＝6月18日㊐午後3時～4時■**内容**＝「私が体験した東日本大震災～そのとき大地はどう動いたか～」（講師＝国立天文台水沢VLBI観測所・田村良明助教）■**定員**＝20人※要申し込み■**参加料**＝300円（茶菓子代）

▼**サンデースクール**

■**日時**＝6月25日㊐午後2時半～3時半■**内容**＝「なぜ接ぎ木をするの？　なぜくっつくの？　分子レベルで観察して、考えてみよう。」■**対象**＝小学生（低学年は保護者同伴）■**定員**＝20人■**参加料**＝無料※別途入館料が必要

▼**共通**■**場所・問い合わせ・申込先**＝奥州宇宙遊学館（☎㉔2020）

「宇宙の日」記念 作文絵画コンテスト

月を目指してさまざまな研究や実験が進められています。月が身近な存在になる時代になりそうです。あなたは月で何をしますか。作文や絵画であなたの思いを表現してみませんか？

■**テーマ**＝「月へ」■**対象**＝小・中学生■**応募期限**＝7月31日㊊必着■**問い合わせ・申込先**＝奥州宇宙遊学館（☎㉔2020）

市勤労青少年ホーム 護身術・抜刀術講座

■**日時**＝6月29日～8月3日（毎週㊍・全6回）午後7時～9時■**場所**＝市勤労青少年ホーム江刺サテライト■**定員**＝10人■**教材費**＝千円■**申込期限**＝6月22日㊍■**対象**＝市内に在住または勤務する満35歳未満■**問い合わせ・申込先**＝市勤労青少年ホーム江刺サテライト（☎㉟7011）

放射能測定結果

ごみ焼却施設　（ベクレル/kg）

採取日	5/10	5/17	5/24
主灰※1	251	240	173
飛灰※2	1,720	1,390	840

参考 国の基準値＝8,000ベクレル/kg
※1主灰…ごみの燃え殻
※2飛灰…排ガス中のばいじん

（ベクレル/㎥）

採取日	5/17
排ガス	不検出

胆江地区最終処分場　（ベクレル/ℓ）

採取日	5/10	5/24
地下水（上流）	不検出	不検出
地下水（下流）	不検出	不検出
下水道への放流水	―	―

■**問い合わせ**　奥州金ケ崎行政事務組合施設管理課（☎㉔5821）

＼奥州市役所／
〒023-8501
岩手県奥州市水沢区大手町一丁目1番地

＼「奥州市」を知ろう！／

■奥州市公式ホームページ
http://www.city.oshu.iwate.jp
■ツイッター公式アカウント
@oshu_city
■フェイスブック
https://www.facebook.com/oshucity
■奥州市ＩＬＣウェブサイト
http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/ilc/
■奥州市防災・防犯ウェブ
http://www.bousai.city.oshu.iwate.jp/

＼編集後記／

☑ハイハイせずにずりばいする9カ月の息子。常にお腹をつけながらも動きが速く油断なりません。そんな彼ですが、つかまり立ちを始めてしまいました。ハイハイに頼らず、つかまり立ちで障害物を乗り越える姿にハラハラが止まりません。（唯）

☑前沢から江刺までを縦断した「きらめきマラソン」。沿道の声援心地よく、コース隅々まで丁寧に草刈りされ、選手にとって美しいコースだったと思います。地域の人の暖かなキモチが伝わった大会でした。奥州って、こんなまちです。（缶）

広報マンによる
今月の1枚

水沢区出身で大相撲伊勢ノ海部屋の漣（さざなみ）陸さんが来庁。四股名を変えて心機一転!!今後の活躍に期待。（本名：佐々木陸）

広告

広告

◉広告の問い合わせは、㈱東広社（☎0197㊹1523）

Oshu Heritage

奥州遺産

～ときを越え受け継がれるもの～

No. 81

接待館遺跡

＝衣川区七日市場＝

衣川の堤防工事に伴い、平成16年、17年に発掘調査が行われたこの遺跡は、衣川区の六日市場、七日市場、関谷起に位置する大規模遺跡である。堀と二重の土塁に囲まれる12世紀後半の施設が発見され、堀などから酒宴や儀式で使われるかわらけが大量に見つかっている。

かわらけの存在は、酒宴や儀式が頻繁にあったことをうかがわせる。平泉の中心から離れたこの地は、平泉の奥座敷であり迎賓館としても使われていたようだ。今なお残る「接待館」の地名は、かつての名残なのかもしれない。

藤原秀衡の義父である藤原基成の住まいする「衣河館」も、迎賓館の一つでこの周辺にあったと推測される。歴史書「吾妻鏡」では、源義経は衣河館にいたとき藤原泰衡に襲われたと記される。そうであれば、接待館遺跡周辺こそが、義経終焉の地なのだろう。

1遺跡は衣川北岸に位置し、39,545.28㎡が国指定史跡「柳之御所・平泉遺跡群」に指定されている。遺跡からは中尊寺のある関山（写真左）、月山（写真右）が良く見える　2月山中腹の三峯神社からの接待館遺跡周辺の眺め　3５月28日の衣川ユネスコ協会設立総会では、入間田宣夫一関市博物館長が「平泉姫宮と衣河殿」と題して記念講演。接待館周辺に暮らしていた高貴の人の中には、悲劇の皇女「平泉姫宮」もいたのだろうと語った

広告

VEGETABLE OIL INK
※この広報紙は再生紙と植物油を使用しています。
※この広報紙は奥州市のホームページでもご覧いただけます。【本紙1部の印刷費用は約 38 円です。】

広報 おうしゅう
Vol.136 2017 6
□発行日／6月8日　□発行／奥州市　〒023－8501 奥州市水沢区大手町1－1　□電話／0197－24－2111　□編集／総務企画部政策企画課　□印刷／あべ印刷㈱